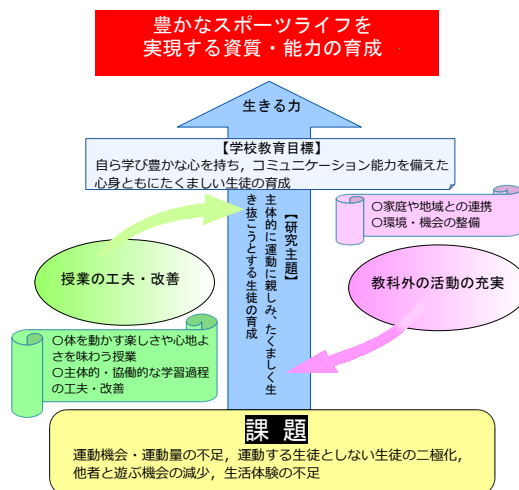


主体的に運動に親しみ、たくましく生き抜こうとする生徒の育成

日置市立上市来中学校

1 研究のねらい

本校は、自然に恵まれた緑豊かな環境の中、広々とした校庭、体育館やプールなどの体育施設や設備が整っているが、活発にグラウンドを走り回る生徒はあまり見られない。また、運動部に所属している生徒同士でも、日常的に運動している生徒とそうでない生徒に差があり、運動習慣について生徒の二極化傾向がある。そこで、授業の工夫・改善と教科外活動を充実させることで、体力の向上、運動の日常化、主体的に運動に親しみ、たくましく生き抜こうとする生徒の育成を育むことをねらいとし、研究を進めることにした。



2 研究の概要

現在備えている環境を生かしつつ、生徒の実態に合うように更に運動環境や運動機会を整え、具体的な指導を行っていくことを通して、生徒が自ら運動に取り組もうとする態度を培う必要があると考えた。また、そのことにより生涯を通して運動に親しみ、運動の技能等を高めるために具体的に努力をする日常的な習慣を身に付けさせることで、自らの夢や目標に向かって粘り強く努力をし、新しいことや困難なことに挑戦する向上心をもたせることにつながると考えた。

3 研究の内容

仮説 1	仮説 2
保健体育科の教科指導において、指導法の工夫・改善を図ることで、体力向上や運動の日常化が図られ、進んで運動に親しむ生徒が育つであろう。	学校行事や家庭・地域など教科外の活動場面で運動に取り組みやすい環境・機会を整えることで、運動の日常化が図られ、進んで運動に親しむ生徒が育つであろう。
【視点 1】 運動の楽しさや喜びを実感させる。	【視点 2】 運動環境をどのように整備していくか。

4 研究の実際

(1) 教科指導における主体的な体力向上を意図した指導の工夫・改善

ア 補強運動の導入

- 授業前の生徒会保健部の活動
- サーキットを中心とした体力づくり、「体力アップ! チャレンジかごしま」の実施



【8の字跳びの学年練習】

イ 学習活動の流れ

- 導入・・・「学習目標」と「技能のポイントの明確化」
- 展開・・・主体的・協働的な学習活動の設定
- 終末・・・次の学びにつながる振り返り活動

ウ 自主測定と生徒による実態把握

- 体力ナビを活用し、継続して結果をファイリングし、個人の課題を常時把握
- 体力運動能力調査の結果を掲示と、意識化、意欲の維持

エ 小中一貫教育

- チェスト行けひおきっ子Ⅱの一環で、上市来小と共通実践
- 合同授業研究、乗り入れ授業の実施

オ ICT機器の活用

- タブレットや大型テレビで動きを視覚的に把握
- 映像をもとにして改善策を話し合う協働的な学習活動

握力							
男子			女子				
順位	記録	氏名	年度	順位	記録	氏名	年度
1位	57	中瀬母 陸斗	29	1位	38	東 那奈	29
2位	45	北園 琢人	29	2位	38	山口 陽菜	29
3位	45	東福 暁	29	3位	33	鈴木 美結	29

上体起こし							
男子			女子				
順位	記録	氏名	年度	順位	記録	氏名	年度
1位	37	中瀬母 陸斗	29	1位	33	鈴木 美結	30
2位	37	徳重 心晴	30	2位	31	丸峯 未蓮	30
3位	37	米山 康弥	30	3位	30	東 那奈	29

【個人記録の提示】



【授業研究の様子】

(2) 学校行事や家庭・地域など教科外の場面での取組

ア 「水スポ」の実施

- 毎週水曜日の朝の活動として定着
- 生徒会保体委員会が中心となって種目を決定・実施

イ 体育施設の開放と生徒による遊びの企画

- 生徒会保体委員会が企画・運営
- スポーツ用具を自主的に管理

ウ 校内スポーツランキング

- 「バドミントン」「卓球」の2種目について直接対決の結果のランキング
- 時期を区切って、生徒会保体委員会による表彰

エ 地域人材派遣事業（スポーツ人材活用）

- 昼休みに「バドミントン」「卓球」で実施
- 専門の方による生徒への指導



【ボール・フリスビー等】



【スポーツランキング表彰状】

5 研究のまとめ

(1) 成果

- ア 1単位時間の授業の指導法の工夫・改善・指導の手立ての明確化
- イ 小中連携による、重点実践事項の確認と改善への取組
- ウ 生徒の体力づくりへの全校体制での取組

(2) 課題

- ア 補強運動の効果的な進め方や授業におけるICT機器の効果的な活用
- イ 運動の苦手な生徒に対する個別指導及びグループ活動のあり方
- ウ 新体力テストの分析と活用の仕方

6 今後の取組

生徒が主体的に運動に取り組むようになるためには、環境づくりが大切である。これまでの研究を土台に、今まで以上に主体的に運動に親しみ、たくましく生き抜こうとする生徒を育てていきたい。